

令和6年度 専攻科学生募集要項 入 学 案 内

(選抜日程表)

事 項	願 書 受 付 期 間	試 験 日	合格発表	確約書提出締切日
推 薦	第1次受付(推薦を含む出願) 令和5年 4月24日(月)～4月28日(金) 第2次受付(学力のみの出願) 令和5年 5月23日(火)～5月29日(月)	5月13日(土)	5月17日(水)	5月24日(水)
学 力 (A方式)		6月17日(土)	6月21日(水)	6月28日(水)
学 力 (B方式)				10月20日(金)
社 会 人 特別選抜	令和5年 5月23日(火)～5月29日(月)	6月17日(土)	6月21日(水)	6月28日(水)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大によっては、日程や内容等に変更が生じる場合があります。
変更が生じる場合は、本校 Web ページでお知らせします。

- ・冊子体の「令和6年度 専攻科学生募集要項」は発行しません。
- ・出願の際には、必要書類を各自、A4サイズで印刷し、ご提出ください。

神戸市立工業高等専門学校

〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地
電話 078 - 795 - 3322
ホームページ <http://www.kobe-kosen.ac.jp/>

◆個人情報の取り扱いについて◆

神戸市立工業高等専門学校（以下、本校とする）では、出願書類等に記載されている名前、生年月日、住所その他の個人情報は、専攻科入学選抜、合格発表及び入学手続きを行うために利用します。

取得した個人情報は適切に管理し、入学者の選抜関連の目的以外には利用しません。

神戸市立工業高等専門学校専攻科 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

神戸高専は、国際港都“神戸”に立地した神戸市立の唯一の工学系高等教育機関であるという視点に立ち、工学という学問の本質を深く教授し、技術者として必要な実践能力を養うだけでなく、心身の調和と国際性も身につけた技術者を育成することをめざしています。

そのため、神戸高専専攻科では以下に示すような学生を求めています。機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、応用化学専攻、都市工学専攻というそれぞれの専門性を活かしてより良い世界をデザインしていきたいという想いを抱き、自ら将来を切り開こうとするみなさんの入学を期待します。

求める学生像

- (1) 各専門分野（機械工学、電気工学、電子工学、応用化学、都市工学）に関する基礎知識と数学や英語などの総合的な基礎学力を有し、さらに専門性を深めることに熱意を持って主体的に取り組める人
- (2) 論理的に思考・判断することができ、自分の考えや研究成果などをわかりやすく表現できる人
- (3) 多様な価値観を理解することができ、周囲と協力して課題に取り組める人
- (4) 他分野の技術にも興味を持ち、複合的な視点で問題発見と問題解決することに意欲的な人

教育方針

本校の専攻科課程では、専門分野の知識・能力を持つと共に他分野の知識も有し、培われた教養教育のもとに、柔軟で複合的視点に立った思考ができ、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成することをめざします。

入学者選抜の基本方針

入学者の選抜は、能力・適性において本校専攻科の教育・研究指導を受けるにふさわしい資質を有する高等専門学校卒業生、あるいは高等専門学校卒業と同等以上の学力を有する者を、次の2つの方法によって公正に行います。

(1) 推薦による選抜

学業・人物ともに優秀で、本校専攻科への入学意思が強く、志望専攻に対して適性・興味及び関心を有する者を対象とし、推薦書、調査書、面接（口頭試問・適性評価を含む）等の結果を総合して判定します。ただし、面接結果あるいは適性評価結果において、本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断した場合、総得点に関わらず、不合格とします。

(2) 学力試験による選抜

本校専攻科への入学意思が強く、将来技術者として活躍したいという志を有する者を対象とし、学力試験の成績と調査書、面接面接（口頭試問・適性評価を含む）等の結果を総合して判定します。ただし、面接結果あるいは適性評価結果において、本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断した場合、総得点に関わらず、不合格とします。

令和 6 年度 専攻科学生募集要項

募 集 定 員

機械システム工学専攻	8 名
電気電子工学専攻	8 名
応用化学専攻	4 名
都市工学専攻	4 名

※社会人特別選抜は若干名の募集

選 抜 方 法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力試験（A方式、B方式）による選抜、社会人特別選抜で行います。なお、推薦選抜の合格者数は各専攻の定員未満とします。

すべての選抜方法において *TOEIC*[®] Listening & Reading Test（以下、TOEIC）のスコアシート（IP テストを含む）、実用英語技能検定（以下、英検）、技術英語能力検定（以下、技術英検）、または工業英語能力検定（以下、工業英検）の合格証書のいずれかを使用しますが、使用できる TOEIC スコアシートは、それぞれの願書受付期間の初日からさかのぼって前々年度の 4 月 1 日以降に実施された試験で、願書受付期間にスコアシートを提出できるものに限り、また英検、技術英検、及び工業英検の合格証書については、取得日は問いませんが、願書受付期間に合格証書を提出できるものに限り、推薦選抜で不合格となり学力選抜を受験する場合は、学力試験願書受付期間（第 2 次）にスコアシートの更新を認めます。希望者は、受験票と一緒にスコアシートを本校事務室学生課に持参あるいは郵送してください。

推薦による選抜

1. 出 願 資 格

(次の各号全てに該当する者)

- (1) 令和6年3月末に神戸市立工業高等専門学校を卒業見込みの者。
- (2) 出願時に TOEIC のスコア 420 点以上、英検 2 級以上、技術英検プロフェッショナルもしくは準プロフェッショナル、または技術英検 2 級以上（工業英検 3 級以上）のいずれかを取得している者。
- (3) 以下の志願する専攻に対応する学科に所属する者。

志願する専攻名	所属する学科
機械システム工学専攻	機械工学科
電気電子工学専攻	電気工学科、電子工学科
応用化学専攻	応用化学科
都市工学専攻	都市工学科

- (4) 以下の該当する各項のいずれかの条件を満たしている者。
 - 1) 第 1 学年から当該学科に在籍している者
 - ・第 1 学年から第 4 学年の各学年成績における平均点を平均した点数が 80 点以上
 - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績におけるクラス内席次を平均した席次が 10.0 位以内
 - 2) 第 2 学年から当該学科に在籍している者
 - ・第 2 学年から第 4 学年の各学年成績における平均点を平均した点数が 80 点以上
 - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績におけるクラス内席次を平均した席次が 10.0 位以内
 - 3) 第 3 学年から当該学科に在籍している者
 - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績における平均点を平均した点数が 80 点以上
 - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績におけるクラス内席次を平均した席次が 10.0 位以内
 - 4) 第 4 学年から当該学科に在籍している者
 - ・第 4 学年の学年成績における平均点が 80 点以上
 - ・第 4 学年の学年成績におけるクラス内席次が 10 位以内

2. 出 願 手 続

- (1) 提出する書類等（入学選抜料の支払方法にご注意ください）

① 入学願書、 整理票、受験票 及び写真	本校所定の用紙に必要な事項を記入してください。 入学志願者整理票に、出願前 3 か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を 1 枚貼ってください。
② 履歴書 兼 自己推薦書	本校所定の用紙に必要な事項を記入してください。 推薦選抜志願者は自己推薦書として取り扱います。
③ 調査書及び 学業成績証明書	調査書は、本校所定の用紙を使用して出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。学業成績証明書は、出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。
④ 入学選抜料の振込	16,500 円 本校所定の振込用紙に必要な事項を記入の上、願書提出までに銀行窓口で振り込んでください。願書提出時に振込金受領書のコピーを必ず本校所定の用紙に貼付してください。 (三井住友銀行での振込は手数料不要) ※ATM やインターネットバンキングでの振込は不可です。 いったん納付された入学選抜料は、本校に出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
⑤ 郵送用封筒 (角形 2 号 2 通)	「受験票」及び「可否通知書」を郵送しますので、市販の角形 2 号(24.0 cm×33.2 cm) 封筒 2 通共に、志願者の住所・名前・郵便番号を明記してください。 「受験票送付用封筒」には郵便切手 700 円分（第 1 種[封書]定形外郵便物 120 円、簡易書留料 320 円及び速達料 260 円：令和 5 年 3 月現在）を貼付してください。 「可否通知書送付用封筒」には郵便切手貼付不要です。
⑥ その他	TOEIC のスコアシート(令和 3 年 4 月 1 日以降に実施)、あるいは英検、技術英検、または工業英検の合格証書のいずれかを願書と共に提出してください。ただし、TOEIC のスコアが 280 点以下、英検 3 級以下、技術英検 3 級、及び工業英検 4 級については、英語の成績は評価されません。なお、提出されたスコアシート及び合格証書は、合格発表後、可否通知書に同封の上、返却します。

(2) 願 書 受 付

期 間	令和5年4月24日（月）～ 令和5年4月28日（金） 郵送の場合も必着とします。ご注意ください。
時 間	窓口の受付時間は以下の通りです。 平日 9：00～17：00 ※ただし、11:30～12:30（昼休み）は除く
場 所	神戸市立工業高等専門学校 事務室学生課 〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地 電話 078 - 795 - 3322

(3) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。
- ② 願書提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続き完了後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 当該選抜実施日の3日前までに受験票が届かなかった場合は、本校事務室学生課まで問い合わせてください。
- ⑤ 希望する研究室に必ずしも配属されるとは限りません。

3. 選 抜 方 法

(1) 各専攻における選抜方法

専 攻	選 抜 方 法
機械システム工学専攻	面接（口頭試問・適性評価を含む）、書類審査の総合評価により行う。ただし、面接点が4割以下の者は、本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断し、不合格とします。
電気電子工学専攻	
応用化学専攻	
都市工学専攻	

(2) 試 験 日 時

令和5年5月13日（土） 9：00 から（集合 8：45）

(3) 試 験 会 場

神戸市立工業高等専門学校 受付：講義棟1階ピロティ

- ① 受験者は、集合時刻までに受付を済ませ、受験者待機室に集合してください。
- ② 受験者待機室は、当日校内の掲示等にて確認してください。

(4) そ の 他

- ① 推薦選抜により合格した者は、入学を辞退することはできません。
- ② 推薦選抜で不合格となった場合に学力試験の受験を希望する者は、願書提出時に希望する学力試験（A方式、B方式）を願書に明記することで受験が可能です。新たな出願手続きは不要です。
- ③ 原則、気象警報にかかわらず実施します。試験日に災害等のやむを得ない事情で試験が実施できなかった場合は、翌日以降に試験を延期する場合があります。
- ④ 受験を辞退する場合は試験日前日の16:00までに下記へ連絡してください。
◇連絡先： 神戸市立工業高等専門学校 事務室学生課 電話 078 - 795 - 3322

4. 合 格 発 表

令和5年5月17日（水） 12：45

合格者の受験番号を本校のWebページ上で掲載します。このWebページでの掲載は速報版です。正式には可否通知書を令和5年5月17日（水）付で郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

5. 入学確約書の提出

推薦による選抜を受けて合格した者は、令和5年5月24日（水）までに入学確約書を提出してください。
入学確約書は可否通知書用封筒に同封して送付します。

6. 入 学 手 続

合格者には、別途通知します。

学力試験（A方式、B方式）による選抜

1. 出 願 資 格

（次の各号いずれかに該当する者）

- (1) 高等専門学校を卒業した者、または令和6年3月末卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者、または令和6年3月末卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入できる者、または令和6年3月末にその見込みの者。
- (4) 外国において、学校教育における14年間の課程を修了した者。
- (5) 前各号に掲げる者のほか、本校が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力を有していると認めた者。

2. 出 願 手 続

(1) 提出する書類等（入学選抜料の支払方法にご注意ください）

① 入学願書、 整理票、受験票 及び写真	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 入学志願者整理票に、出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を1枚貼ってください。
② 履歴書 兼 自己推薦書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 学力選抜志願者は履歴書として扱います。
③ 調査書及び 学業成績証明書	調査書は、本校所定の用紙を使用して出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。学業成績証明書は、出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。
④ 入学選抜料の振込	16,500 円 本校所定の振込用紙に必要事項を記入の上、願書提出までに銀行窓口で振り込んでください。願書提出時に振込金受領書のコピーを必ず本校所定の用紙に貼付してください。 （三井住友銀行での振込は手数料不要） ※ATM やインターネットバンキングでの振込は不可です。 いったん納付された入学選抜料は、本校に出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
⑤ 郵送用封筒 （角形2号2通）	「受験票」及び「可否通知書」を郵送しますので、市販の角形2号(24.0 cm×33.2 cm)封筒2通共に、志願者の住所・名前・郵便番号を明記してください。 「受験票送付用封筒」には郵便切手700円分（第1種[封書]定形外郵便物120円、簡易書留料320円及び速達料260円：令和5年3月現在）を貼付してください。 「可否通知書送付用封筒」には郵便切手貼付不要です。
⑥ その他	TOEIC のスコアシート(令和3年4月1日以降に実施)、あるいは英検、技術英検、または工業英検の合格証書のいずれかを願書と共に提出してください。ただし、TOEIC のスコアが280点以下、英検3級以下、技術英検3級、及び工業英検4級については、英語の成績は評価されません。なお、提出されたスコアシート及び合格証書は、合格発表後、可否通知書に同封の上、返却します。

(2) 願 書 受 付

期 間	第1次受付（推薦含む）： 令和5年4月24日（月）～ 令和5年4月28日（金） 第2次受付（学力のみ）： 令和5年5月23日（火）～ 令和5年5月29日（月） 郵送の場合も必着とします。ご注意ください。
時 間	窓口の受付時間は以下の通りです。 平日9：00～17：00 ※ただし、11：30～12：30（昼休み）は除く
場 所	神戸市立工業高等専門学校 事務室学生課 〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地 電話 078 - 795 - 3322

(3) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。
- ② 願書提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続き完了後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 当該選抜実施日の3日前までに受験票が届かなかった場合は、本校事務室学生課まで問い合わせてください。
- ⑤ 出願時に本校準学士課程に在籍していない出願予定者は、出身校のカリキュラムが本校専攻科での学士取得条件ならびにJABEE認定条件（都市工学専攻のみ）を満たしているか確認する必要がありますので、入学願書受付の2週間前までに、本校事務室学生課に問い合わせてください。
- ⑥ 希望する研究室に必ずしも配属されるとは限りません。

3. 選 抜 方 法

【A 方式】

入学者の選抜は、筆記試験、面接（口頭試問・適性評価を含む）、調査書の総合判定により行います。

【B 方式】

入学者の選抜は、筆記試験、面接（適性評価を含む）、調査書の総合判定により行います。

※合否判定は2段階とし、「①A方式受験者の合否判定」、「②B方式受験者及びA方式不合格者でB方式での合否判定を希望した受験者の合否判定」の順で行います。

※面接点が4割以下の者は、本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断し、不合格とします。

※A方式により合格した者は、入学を辞退することはできません。

(1) 筆記試験の科目

科 目	専 攻	出 題 範 囲
数 学	各専攻共通	微分積分、線形代数
専 門	機械システム 工学専攻	材料力学、流体力学、熱力学 以上3分野必須
	電気電子 工学専攻	電気磁気学、電気回路 以上2分野必須
	応用化学 専 攻	有機化学、無機化学・分析化学、物理化学、化学工学 以上4分野から3分野選択
	都市工学 専 攻	専門（基礎） 構造力学、水理学、材料学、地盤工学、土木計画学 以上5分野は必須 専門（応用） 構造力学、水理学、コンクリート工学、地盤工学、土木計画学 以上5分野から2分野選択（願書出願時に選択、以降の変更は認めない。）

(2) 学力試験による選抜（A方式、B方式）の各科目等の配点

【A 方式】

科目等	英 語	数 学	専 門	面 接	調 査 書
配 点	100	150	200	100	100
総配点	650				

【B 方式】

科目等	英 語	数 学	専 門	調 査 書	面 接
配 点	100	150	200	100	
総配点	550				

ただし、英語については次の通りの配点で換算したものを点数とします。

① TOEIC：換算式により100点法に換算（TOEICスコア換算例を以下の表に示す）

ただし、800点以上は100点、280点以下は0点

② 英検（実用英語技能検定）：準1級以上は100点、2級は80点、準2級は55点、3級以下は0点

③ 技術英検：プロフェッショナル及び準プロフェッショナルは100点、1級は80点、2級は60点、3級は0点
工業英検：2級以上は100点、準2級は80点、3級は60点、4級は0点

TOEICスコア換算例

TOEIC スコア	280 以下	330	370	395	425	455	490	530	575	625	680	800 以上
換算点	0	40	50	55	60	65	70	75	80	85	90	100

(3) 試 験 日 時

令和5年6月17日（土） 9:00から（集合 8:45）

(4) 試験時間

集合	筆記試験		面接
	数 学	専 門	
8:45	9:00 ～ 10:30 (90 分)	10:50 ～ 12:50 (120 分)	13:40 ～

※筆記試験開始 30 分経過後の受験は認めません。

(5) 試験会場

神戸市立工業高等専門学校 受付：講義棟 1 階ピロティ

- ① 受験者は、集合時刻までに受付を済ませ、試験会場に集合してください。
- ② 試験会場は、当日校内の掲示等にて確認してください。

(6) その他

- ① 宿泊等の斡旋はいたしません。試験当日の昼食は各自で準備してください。
- ② 受験票と身分を証明できるもの（学生証や運転免許証等）は試験当日必ず携帯してください。
- ③ 当日、車による来校はご遠慮ください。
- ④ 試験会場に時計はありません。試験会場で使用できる時計は計算・通信機能のないものに限りです。
- ⑤ 原則、気象警報にかかわらず実施します。試験日に災害等のやむを得ない事情で試験が実施できなかった場合は、翌日以降に試験を延期する場合があります。
- ⑥ 受験を辞退する場合は試験日前日の 16:00 までに下記へ連絡してください。
◇連絡先： 神戸市立工業高等専門学校 事務室学生課 電話 078 - 795 - 3322

4. 合格発表

令和 5 年 6 月 21 日（水） 12 : 45

合格者の受験番号を本校の Web ページ上で掲載します。この Web ページでの掲載は速報版です。正式には合否通知書を令和 5 年 6 月 21 日（水）付で郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

本校では、学力選抜の受験者を対象に、入試成績の閲覧希望をする者には、下記の内容を開示しています。受験者は、令和 5 年 6 月 26 日（月）から令和 5 年 7 月 21 日（金）までの平日 9 : 00～17 : 00（ただし昼休み 11 : 30～12 : 30 は除く）に、受験票と身分を証明できるもの（学生証等）を本校事務室学生課へ提示してください。

◇ 開示する入試の成績は、最終的に合否判定を受けた方式における以下の情報とします。

- a. 「受験者本人の総得点」
- b. 「受験された専攻の合格者の総得点の最高点、平均点、最低点」

◇ 開示請求先：〒651-2194 神戸市西区学園東町 8 丁目 3 番地
神戸市立工業高等専門学校 学生課 電話 078 - 795 - 3322

5. 入学確約書の提出

学力選抜により合格した者は、A 方式の場合は令和 5 年 6 月 28 日（水）までに、B 方式の場合は令和 5 年 10 月 20 日（金）までに、入学確約書を提出してください。入学確約書の提出がない場合は、本校に入学する意思がないものとして取り扱います。

6. 入学手続

合格者には、別途通知します。

7. その他

入学辞退等により入学定員に欠員が生じたときは、追加合格により補充する場合があります。追加合格を行う場合は通知します。追加合格が決定後、期日までに入学確約書の提出がない場合は、本校に入学する意思がないものとして取り扱います。

社会人特別選抜

1. 出 願 資 格

(次の各号全てに該当する者)

- (1) 高等専門学校を卒業した者、あるいは本校が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力を有していると認めた者。
- (2) 入学時に、企業等における実務経験が2年以上で、かつ20歳以上の者。
- (3) 2年間の専攻科課程の学業に専念できる者。

2. 出 願 手 続

(1) 提出する書類等 (入学選抜料の支払方法にご注意ください)

① 入学願書、 整理票、受験票 及び写真	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 入学志願者整理票に、出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を1枚貼ってください。
② 履歴書 兼 自己推薦書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
③ 調査書及び 学業成績証明書	調査書は、本校所定の用紙を使用して出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。学業成績証明書は、出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。
④ 入学選抜料の振込	16,500 円 本校所定の振込用紙に必要事項を記入の上、願書提出までに銀行窓口で振り込んでください。願書提出時に振込金受領書のコピーを必ず本校所定の用紙に貼付してください。 (三井住友銀行での振込は手数料不要) ※ATM やインターネットバンキングでの振込は不可です。 いったん納付された入学選抜料は、本校に出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
⑤ 郵送用封筒 (角形2号2通)	「受験票」及び「合否通知書」を郵送しますので、市販の角形2号(24.0 cm×33.2 cm)封筒2通共に、志願者の住所・名前・郵便番号を明記してください。 「受験票送付用封筒」には郵便切手700円分(第1種[封書]定形外郵便物120円、簡易書留料320円及び速達料260円：令和5年3月現在)を貼付してください。 「合否通知書送付用封筒」には郵便切手貼付不要です。
⑥ その他	TOEICのスコアシート(令和3年4月1日以降に実施)、あるいは英検、技術英検、または工業英検の合格証書のいずれかを願書と共に提出してください。ただし、TOEICのスコアが280点以下、英検3級以下、技術英検3級、及び工業英検4級については、英語の成績は評価されません。なお、提出されたスコアシート及び合格証書は、合格発表後、合否通知書に同封の上、返却します。

(2) 願 書 受 付

期 間	令和5年5月23日(火)～令和5年5月29日(月) 郵送の場合も必着とします。ご注意ください。
時 間	窓口の受付時間は以下の通りです。 平日9:00～17:00 ※ただし、11:30～12:30(昼休み)は除く
場 所	神戸市立工業高等専門学校 事務室学生課 〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地 電話078-795-3322

(3) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。
- ② 願書提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続き完了後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 当該選抜実施日の3日前までに受験票が届かなかった場合は、本校事務室学生課まで問い合わせてください。
- ⑤ 出願予定者は出身校のカリキュラムが本校専攻科での学士取得条件ならびに JABEE 認定条件(都市工学専攻のみ)を満たしているか確認する必要がありますので、入学願書受付の2週間前までに、本校事務室学生課に問い合わせてください。
- ⑥ 配属を希望する研究室名(もしくは分野)がある場合は、入学願書受付の2週間前までに、本校事務室学生課まで連絡してください。希望する研究室に必ずしも配属されるとは限りません。

3. 選 抜 方 法

選抜方法は、学力試験（A方式）による選抜に準じます。ただし、総得点の算出においては、面接（口頭試問・適性評価を含む）を筆記試験と同程度重視します。面接（口頭試問・適性評価を含む）では、プレゼンテーションソフトウェアを用いた5分間の発表を課します。発表内容、方法については、本校事務室学生課に問い合わせてください。面接点が4割以下の者は、本校専攻科のアドミッションポリシーに著しくそぐわないと判断し、不合格とします。

(1) 筆記試験の科目

「学力試験（A方式、B方式）」と同様とします。

(2) 各科目等の配点

科目等	英 語	数 学	専 門	面 接	調 査 書
配 点	100	150	200	450	100
総配点	1000				

ただし、英語については「学力試験による選抜（A方式、B方式）」と同様とします。

(3) 試 験 日 時

令和5年6月17日（土） 9:00 から（集合 8:45）

(4) 試 験 時 間

集 合	筆 記 試 験		面 接
	数 学	専 門	
8:45	9:00 ～ 10:30 (90 分)	10:50 ～ 12:50 (120 分)	13:40 ～

※筆記試験開始 30 分経過後の受験は認めません。

(5) 試 験 会 場

神戸市立工業高等専門学校 受付：講義棟 1 階ピロティ

① 受験者は、集合時刻までに受付を済ませ、試験会場に集合してください。

② 試験会場は、当日校内の掲示等にて確認してください。

(6) そ の 他

① 宿泊等の斡旋はいたしません。試験当日の昼食は各自で準備してください。

② 受験票と身分を証明できるもの（社員証や運転免許証等）は試験当日必ず携帯してください。

③ 当日、車による来校はご遠慮ください。

④ 試験会場に時計はありません。試験会場で使用できる時計は計算・通信機能のないものに限りです。

⑤ 原則、気象警報にかかわらず実施します。試験日に災害等のやむを得ない事情で試験が実施できなかった場合は、翌日以降に試験を延期する場合があります。

⑥ 受験を辞退する場合は試験日前日の 16:00 までに下記へ連絡してください。

◇連絡先：神戸市立工業高等専門学校 事務室学生課 電話 078 - 795 - 3322

4. 合 格 発 表

令和5年6月21日（水） 12:45

合格者の受験番号を本校の Web ページ上で掲載します。この Web ページでの掲載は速報版です。正式には可否通知書を令和5年6月21日（水）付で郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

5. 入学確約書の提出

社会人特別選抜により合格した者は、令和5年6月28日（水）までに入学確約書を提出してください。入学確約書の提出がない場合は、本校に入学する意思がないものとして取り扱います。

6. 入 学 手 続

合格者には、別途通知します。

7. そ の 他

入試成績の閲覧手続きについては「学力試験（A方式、B方式）」と同様とします。

入 学 案 内

1. 設 置

平成 10 年 4 月

2. 専攻科（2 年間）の目的（神戸市立工業高等専門学校学則 より）

専攻科は、高等専門学校の教育の上に、精深な程度において、工業に関する専門知識と技術を教授し、あわせて研究を指導することによって、自ら新しい技術を開発できる技術者を育成することを目的とする。

3. 養成すべき技術者像（専攻科課程、専攻ごとの教育目的）

専門分野の知識・能力を持つと共に他分野の知識も有し、培われた教養教育のもとに、柔軟で複合的視点に立った思考ができ、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

■機械システム工学専攻

数学、自然科学、情報処理技術、電気電子応用技術、加工技術、設計法等の専門技術を習得し、培われた教養教育のもと、設計や製作において複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

■電気電子工学専攻

数学、自然科学、情報処理技術、電磁気学、電気回路、エレクトロニクス、実験等により専門技術を習得し、培われた教養教育のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

■応用化学専攻

数学、自然科学、情報処理技術に加え、物質の基本を十分に理解し、新しい物質作りに応用できる専門学力を習得し、培われた教養教育のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

■都市工学専攻

数学、自然科学、情報処理技術、構造力学、水理学、土質力学、計画、環境に関連する専門技術に重点を置き、培われた教養教育のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

4. 学習・教育目標

(A) 工学に関する基礎知識と専門知識を身につける。

- (A1) 数 学 工学的諸問題に対処する際に必要な線形代数、微分方程式、ベクトル解析、確率統計などの数学に関する知識を身につけ、問題を解くことができる。
- (A2) 自 然 科 学 工学的諸問題に対処する際に必要な力学、電磁気学、熱力学などの自然科学に関する知識を身につけ、問題を解くことができる。
- (A3) 情 報 技 術 工学的諸問題に対処する際に必要な情報技術に関する知識を身につけ、活用することができる。
- (A4) 専 門 分 野 各専攻分野における工学基礎と専門分野の知識・技術を身につけ、活用することができる。

(B) コミュニケーション能力を身につける。

- (B1) 論理的説明 技術的な内容について、図、表を用い、文章及び口頭で論理的に説明することができる。
- (B2) 質 疑 応 答 自分自身の発表に対する質疑に適切に応答することができる。
- (B3) 日 常 英 語 日常的な話題に関する英語の文章を読み、聞いて、その内容を理解することができる。
- (B4) 技 術 英 語 英語で書かれた技術的・学術的論文の内容を理解し、日本語で説明することができる。また、特別研究等の研究に関する概要を英語で記述することができる。

(C) 複合的な視点で問題を解決する能力や実践力を身につける。

- (C1) 応用・解析 工学基礎や専門分野の知識を工学的諸問題に応用して、得られた結果を的確に解析することができる。
- (C2) 複合・解決 与えられた課題に対して、工学基礎や専門分野の知識を応用し、かつ情報を収集して戦略を立てることができる。また、複合的な知識・技術・手法を用いてデザインし工学的諸問題を解決することができる。
- (C3) 体力・教養 技術者として活動するために必要な体力や一般教養を身につける。
- (C4) 協調・報告 特定の問題に対してグループで協議して挑み、期日内に解決して報告書を書くことができる。

(D) 地球的視点と技術者倫理を身につける。

- (D1) 技術者倫理 工学技術が社会や自然に与える影響を理解し、また、技術者が負う倫理的責任を自覚し、自己の倫理観を説明することができる。
- (D2) 異文化理解 異文化を理解し、多面的に物事を考え、自分の意見を説明することができる。

5. 入学定員

機械システム工学専攻	8 名	電気電子工学専攻	8 名
応用化学専攻	4 名	都市工学専攻	4 名

6. 修業年限及び修了要件

- | | |
|----------|----------------------|
| (1) 修業年限 | 2 年間 |
| (2) 修了要件 | 次に定める各号のすべての項目に該当する者 |
- 1) 必修科目をすべて修得していること。
 - 2) 総修得単位数が 62 単位以上であること。
 - 3) 一般教養科目の修得単位数が 8 単位以上であること。
 - 4) 専門共通選択必修科目の修得単位数が 4 単位以上であること。
 - 5) 専門科目の修得単位数が 46 単位以上であること。

7. 認定教育プログラム（都市工学専攻のみ）

本校専攻科都市工学専攻では高専（準学士課程：5 年間）の 4、5 年の課程と合わせた教育プログラム「都市工学プログラム」が日本技術者教育認定機構（JABEE）から認定されています。

- JABEE 認定教育プログラムの修了要件は、専攻科の修了要件に次の 2 つの要件が加わります。
- ・高専の 4 年、5 年の課程と専攻科 1 年、2 年の課程の計 4 年間で 124 単位以上を修得すること。
 - ・大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を取得すること。

備 考

- 1) JABEE から認定されていない他高専の 4 年、5 年で取得した単位については、70 点以上の科目を認定し、60 点以上 70 点未満の評価の科目については審査の上、認定の可否を決めます。60 点未満は認定しません。
- 2) 短期大学、専修学校等の卒業者は、JABEE 認定教育プログラムを修了することはできません。ただし、大学改革支援・学位授与機構の審査に合格すれば、学士の学位を取得することができます。

8. 教育課程

(1) 機械システム工学専攻

区 分		授 業 科 目	単 位 数
一 般 教 養 科 目	必 修	現 代 思 想 文 化 論	2
		コミュニケーション英語	1
		必修科目開設単位計	3
	選 択	地 域 学	2
		時 事 英 語	2
		英 語 講 読	2
		応 用 倫 理 学	2
	択	手 話 言 語 学	2
		一般教養科目開設単位計	13
	一般教養科目修得単位計		8 単位以上を修得
専 門 科 目	専 門 共 通 科 目	工 学 倫 理	2
		シミュレーション工学	2
		必修科目開設単位計	4
	選 択	数 理 工 学 I	2
		数 理 工 学 II	2
		数 理 統 計	2
		数 値 流 体 力 学	2
	択	量 子 物 理	2
		技 術 英 語	2
	選択科目開設単位計		12
	専 門 展 開 科 目	エンジニアリングデザイン演習	1
		専攻科ゼミナールⅠ	2
		専攻科ゼミナールⅡ	2
		専攻科特別研究Ⅰ	7
		専攻科特別研究Ⅱ	8
		必修科目開設単位計	20
		専 攻 科 特 別 実 習	2
		メカニカルエンジニアリング演習	2
		レ ー ザ ー 工 学	2
		X 線 工 学	2
		流 れ 学	2
		熱 機 関 論	2
		知 的 材 料 解 析	2
	選 択	成 形 加 工 学	2
		応用ロボット工学	2
		航 空 工 学 概 論	2
		ト ラ イ ボ ロ ジ ー	2
		熱 ・ 物 質 移 動 論	2
		熱 流 体 計 測	2
		切 削 工 学	2
		応 用 材 料 力 学	2
		フィールドロボティクス論	2
		選択科目開設単位計	32
	専門科目開設単位合計		68
	専門科目修得単位合計		46 単位以上を修得
	一般教養・専門科目開設単位合計		81
	一般教養・専門科目修得単位合計		62 単位以上を修得

(2) 電気電子工学専攻

区 分		授 業 科 目	単 位 数
一 般 教 養 科 目	必 修	現 代 思 想 文 化 論	2
		コミュニケーション英語	1
		必修科目開設単位計	3
	選 択	地 域 学	2
		時 事 英 語	2
		英 語 講 読	2
		応 用 倫 理 学	2
	択	手 話 言 語 学	2
		一般教養科目開設単位計	13
	一般教養科目修得単位計		8 単位以上を修得
専 門 科 目	専 門 共 通 科 目	工 学 倫 理	2
		シミュレーション工学	2
		必修科目開設単位計	4
	選 択	数 理 工 学 I	2
		数 理 工 学 II	2
		数 理 統 計	2
		数 値 流 体 力 学	2
	択	量 子 物 理	2
		技 術 英 語	2
	選択科目開設単位計		12
	専 門 展 開 科 目	エンジニアリングデザイン演習	1
		専攻科ゼミナールⅠ	2
		専攻科ゼミナールⅡ	2
		専攻科特別研究Ⅰ	7
		専攻科特別研究Ⅱ	8
		必修科目開設単位計	20
		専 攻 科 特 別 実 習	2
		電 磁 解 析	2
		プ ラ ズ マ 工 学	2
		エ ネ ル ギ ー 工 学	2
		高 電 圧 工 学	2
		光 波 電 子 工 学	2
		光 物 性 工 学	2
		先端半導体デバイス	2
		光 応 用 計 測	2
		システム制御工学	2
		応 用 電 気 回 路 学	2
		ディジタル信号処理	2
		アルゴリズムとデータ構造	2
		コンピュータグラフィクス	2
		応用パワーエレクトロニクス	2
	選択科目開設単位計		30
	専門科目開設単位合計		66
	専門科目修得単位合計		46 単位以上を修得
	一般教養・専門科目開設単位合計		79
	一般教養・専門科目修得単位合計		62 単位以上を修得

(3) 応用化学専攻

区 分		授 業 科 目	単 位 数
一 般 教 養 科 目	必 修	現 代 思 想 文 化 論	2
		コミュニケーション英語	1
		必修科目開設単位計	3
	選 択	地 域 学	2
		時 事 英 語	2
		英 語 講 読	2
		応 用 倫 理 学	2
		手 話 言 語 学	2
	一般教養科目開設単位計		13
一般教養科目修得単位計		8 単位以上を修得	
専 門 科 目	専 門 修	工 学 倫 理	2
		シミュレーション工学	2
		必修科目開設単位計	4
	共 通 選 択	数 理 工 学 I	2
		数 理 工 学 II	2
		数 理 統 計	2
		数 値 流 体 力 学	2
		量 子 物 理	2
		技 術 英 語	2
		選択科目開設単位計	12
		専 門 展 開 選 択	エンジニアリングデザイン演習
	専攻科ゼミナールⅠ		2
	専攻科ゼミナールⅡ		2
	専攻科特別研究Ⅰ		7
	専攻科特別研究Ⅱ		8
	必修科目開設単位計		20
	専 攻 科 特 別 実 習		2
	高分子材料化学Ⅰ		2
	高分子材料化学Ⅱ		2
	化学工学熱力学		2
	有機金属化学		2
	物理有機化学		2
	分離工学		2
	無機合成化学		2
	周期表の化学		2
	電気化学		2
	化学反応論		2
	分子生物学Ⅰ		2
	分子生物学Ⅱ		2
	移動現象論		2
	有機反応機構論		2
	選択科目開設単位計		30
	専門科目開設単位合計		66
	専門科目修得単位合計		46 単位以上を修得
一般教養・専門科目開設単位合計			79
一般教養・専門科目修得単位合計			62 単位以上を修得

(4) 都市工学専攻

区 分		授 業 科 目	単 位 数	
一 般 教 養 科 目	必 修	現 代 思 想 文 化 論	2	
		コミュニケーション英語	1	
		必修科目開設単位計	3	
	選 択	地 域 学	2	
		時 事 英 語	2	
		英 語 講 読	2	
		応 用 倫 理 学	2	
		手 話 言 語 学	2	
	一般教養科目開設単位計		13	
一般教養科目修得単位計		8 単位以上を修得		
専 門 科 目	専 門 修	工 学 倫 理	2	
		シミュレーション工学	2	
		必修科目開設単位計	4	
	共 通 選 択	数 理 工 学 I	2	
		数 理 工 学 II	2	
		数 理 統 計	2	
		数 値 流 体 力 学	2	
		量 子 物 理	2	
		技 術 英 語	2	
		選択科目開設単位計	12	
	専 門 展 開 選 択	必 修	エンジニアリングデザイン演習	1
			専攻科ゼミナールⅠ	2
			専攻科ゼミナールⅡ	2
			専攻科特別研究Ⅰ	7
			専攻科特別研究Ⅱ	8
			必修科目開設単位計	20
		専 門 展 開 選 択	専 攻 科 特 別 実 習	2
			応 用 構 造 工 学 I	2
			応 用 構 造 工 学 II	2
			応 用 材 料 学	2
			環 境 保 全 工 学	2
			応 用 水 理 学	2
			都 市 防 災 学	2
			地 盤 基 礎 工 学	2
			地 盤 防 災 工 学	2
			交 通 計 画	2
			都 市 計 画	2
			コンクリート診断学	2
			建 築 計 画	2
			応用建築設計製図Ⅰ	2
			応用建築設計製図Ⅱ	2
			選択科目開設単位計	30
	専門科目開設単位合計		66	
	専門科目修得単位合計		46 単位以上を修得	
一般教養・専門科目開設単位合計			79	
一般教養・専門科目修得単位合計			62 単位以上を修得	

9. 学園都市単位互換講座

学園都市の大学・高専間では、単位互換講座を開設していますので、他大学の開講科目を受講できます。他大学での修得単位は30単位まで認定しています。

10. 学士の学位取得方法

本校の専攻科は大学改革支援・学位授与機構（以下、機構）から特例適用専攻科として認定されており、認定された科目表に記載されている科目（本校の専攻科入学までに修得した単位を含む）を修得後、機構の審査により専攻科修了時に学士の学位を取得できます。

11. 社会人特別選抜

社会人特別選抜制度は、既に社会に出ている方で、より高度な専門知識や技術を修得しようと志す人を対象に行っている入学制度です。社会人入学生は、その履歴により、大学改革支援・学位授与機構による学士の学位取得やJABEE認定教育プログラム（都市工学専攻のみ）を修了することができない場合があります。

12. 必要な経費

入学金		84,600 円（神戸市民等は、28,200 円）
授業料	年額	234,600 円（2 期分納）
諸会費	年額	18,900 円（2 期分納）
その他	教科書代等（別途通知）が必要です。	

- (1) 上記は、令和4年4月時点の金額であり、改定する場合があります。改定を行った場合は、改定時からその金額によります。
- (2) 「神戸市民等」とは、入学の日の1年前から引き続き神戸市に住所を有する方をいい、「その子弟」とは神戸市住民の2親等以内の親族をいいます（確認のため、入学の前3ヵ月以内の住民票の写しや戸籍謄本等を合格発表後に提出いただきます）。
- (3) 諸会費については、変動することがあります。

13. 入学金、授業料免除

経済的理由により入学金、授業料の納付が困難と認められる場合で、収入、成績要件を満たしている場合、入学金、授業料を免除、減額、軽減助成する制度があります。

14. 奨学金制度

奨学金制度は、学業・人物ともに優秀で、かつ、学資の支弁が困難と認められる者に対し、本人が申請した各種奨学金団体・機構での選考の上、一定額の資金が貸与または給付される制度です。

交通機関案内図

Access



最寄り駅までの順路

- JR三ノ宮、阪急神戸三宮、阪神神戸三宮、ポートライナー三宮駅：
市営地下鉄三宮駅より地下鉄に乗り換える。
- 神戸湊川駅：市営地下鉄湊川公園駅より地下鉄に乗り換える。
- JR新長田駅：市営地下鉄新長田駅より地下鉄に乗り換える。
- 山陽板宿駅：市営地下鉄板宿駅より地下鉄に乗り換える。→総合運動公園駅下車。
- 市営地下鉄西神中央駅より地下鉄に乗り換える。
- JR舞子、山陽舞子公園駅：市バスあるいは山陽バス53,54系統に乗り換える。
- JR朝霧駅：市バスあるいは山陽バス50系統に乗り換える。
- JR垂水、山陽垂水駅：山陽バス48系統あるいは東口発山陽バス11系統に乗り換える。→学園都市駅下車。
- JR明石、山陽明石駅：神姫バス特急ユニティエクスプレスに乗り換える。→学園都市駅前下車。



神戸市立工業高等専門学校

〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地

TEL: 078 - 795 - 3322

FAX: 078 - 795 - 3314